

## OPENWAY FT Windows 版 (Ver3.3 Rev90) リリースノート

OPENWAY FT Windows 版 (Ver3.3 Rev90) では、前バージョン (Ver3.3 Rev80) に対して、以下の仕様変更・改善を行っています。

### 《仕様変更・改善》

#### 【1】仕掛けジョブの再起動機能の改善

owftconf.dat ファイルにて「Start=socket」と設定した場合、ファイル識別の起動がソケットサーバ経由となりますが、ABEND したジョブの再起動はソケットサーバ経由ではありませんでした。仕掛けジョブの再起動 (u@ftprel) コマンドでも、owftconf.dat ファイルの設定値により、ソケットサーバ経由でジョブの起動が行われるように改善致しました。owftconf.dat の設定値が「Start=file」の場合の動作に変更はございません。

#### 【2】自動リカバリ処理の仕様改善

自動リカバリ中に仕掛け時処理の自動再開などにより同一向け先に対する自動リカバリプロセスが二重起動した場合、リカバリプロセスを停止させていましたが、後から起動されたリカバリプロセスのみ有効となるように処理改善致しました。

#### 【3】管理画面の仕様改善

OPENWAY FT 管理画面のファイル識別一覧に「処理名称」が表示できるように改善致しました。

#### 【4】インストーラの改善

インストーラの改善を行いました。改善項目は以下のとおりです。

- ・ インストール先フォルダは「インストール先の選択」画面でフォルダ作成しておりましたが、作成するタイミングを「インストール実行時」に変更致しました。
- ・ FTP サーバ (IIS) の有効化 (インストール) を確認していましたが、FTP サーバ (IIS) が必要である旨をコメントにて注意喚起するように変更致しました。
- ・ ダイアログのデザインの改善を行っております。